



いなば泰子 ニュース

大型開発優先県政の影響で水道料金値上げ？！

納得できない不要な受水



水が入り始めた苫田ダム

水道料金値上げ？

八月七日、岡山市水道事業審議会が、「来年四月から平均九・五割以下の水道料金値上げは、やむを得ない」という内容の提言書を市に提出しました。

値上げ率の九・五割は平均ですから、家庭によつては三十割の値上げになる場合もでてきます。

この値上げ提言は、苫田ダムの完成にとともに、県広域水道企業団から新たに約一万六千ト

ンの水を受水しなければならぬからです。
しかし、岡山市の水道の給水量は市民の節水努力等によつて、年々わずかですら減っており、苫田ダムからの受水は必要ありません。無駄なダムのいらぬ水を買わされてその費用を市民に転嫁するのは納得できません。

反対の声をあげましょう

水道料金値上げの条例は十一月定例議会で提案が予想されます。値上げ反対と「必要のない水はいらない」という声を県と岡山市にとどけましょう。「市民本位の市政をつくる会」が署名にとりこんでいます。ご協力ください。



市民病院の外観

市民のいのち・健康を守るのは自治体の役割

吉備病院の廃止

九月議会の条例改正で、岡山市立吉備病院がなくなり、私は議会質問で「地方自治法の主旨からいっても、吉備病院は存続させるべきだ」と、市長にせまりました。

高松地区では、市立病院として残してほしい」と強い要望があり、わずか一ヶ月の間に、三八〇〇筆名の署名が集まりました。それにもかかわらず民間移譲することになり、社会福祉法人 恩賜財団済生会病院に、一億四〇〇〇万円という、安さで売ることになったのです。

市立病院の役割とは

民間で経営優先となれば差額ベッド代の徴収など、患者の負担は重くなります。低所得者の医療保障、救急小児医療、福祉事務所等との連携など、市立病院でなければできない役割は大きいのです。

残る市立病院は、天瀬の市民病院と、せのお病院の一箇所になってしまいました。

今後のスケジュール

- | | |
|-----------|--------------------------|
| 10月18・19日 | 平井昭夫知事候補が岡山市に入る |
| 21日 | 敬老会 岡山ドーム |
| 24日 | 知事選挙投票日 |
| 27・28日 | 決算委員会・一般会計 |
| 31日 | DV(ドメスティック・バイオレンス)シンポジウム |
| 11月 3日 | 学童クラブ・ふれあいフェスタ |
| 7日 | DVの電話相談 |



「あたたかい民主県政をつくるみんなの会」の知事候補を応援する稲葉市議

稲葉泰子

今、「岡山市立病院将来像検討委員会」で病院の今後について検討されています。私は、公立病院としての充実を求めて頑張ります。

「岡山県九条の会」ができました

<http://www.geocities.jp/okayama9jyounokai/>

みんなの 声

来年4月から
石井小学校につく
られる特別クラス
とは何でしょうか。

全市から募集、30人学級、ある教科を
英語だけで授業する、とのことですが

特別クラスより 30人学級実現を

公立の学校の中にそんな学級をつくる
必要があるのでしょうか。

親や先生方の意見は十分聞かれてい
るのでしょうか。

せめて「40人学級を30人に」と
いう、子ども全員が幸せになれる方向
に税金を使ってもらいたいものです。

(津島南・B)



周辺に立ち木が茂って眺望の悪い笠井山展望台

笠井山の頂上周辺、畑鮎地域の要
望を知った牧石後援会から連絡が
あって、九月二十三日、稲葉市議は
後援会員とともに、直接、現地で詳
しく要望の内容を聞き、それを市当
局にとり実現にとりくみました。
一つは、竹やぶの株がもりあがり
「でこぼこに舗装がなった道路の
補修」でした。道路保全課の回答は、
「現地で確認後、処理方法を考慮」と

畑鮎の要望に「つたえ」

市と交渉する稲葉市議

いっことでしたが、町内会か
らの要望書でできることにな
りました。

「笠井山公園展望台は、

周辺の木が生い茂り眺望が悪くなっ
ているので、木を伐採して欲しい」
との要望は、公園緑地課担当でした。
「現地を見て善処したい」と回答し
てきました。その後、日にちはまだ
未定ですが、木は伐採されることに
なりました。

「粗大ゴミや不燃ゴミの不法投棄
が多い。防止のためロープを張って

あるが役に立たない。斜面に網を張
るなどしてゴミの投棄ができぬよう
にして欲しい」については、産業廃
棄物課の担当者が視察することにな
りました。

その他「猪が畠の作物を荒らして
困っているので、何とかならないか」
との要望は、引き続き課題です。

(以上は、十月七日現在の状況です)
このように、稲葉議員は、地域の
要望を市政に反映させるとりくみを
すすめています。みなさんの願いを
どんどんお寄せください。



いも煮会で活動交流

津島と岡北の後援会は9月25日夕刻、中原橋東
詰の旭川原で知事選決起の“いも煮会”を共催し、
22人参加しました。5百円会費で飲物はそれぞれ
好みを持参し、大鍋の芋煮、焼鳥、バーベキューに
舌鼓を打ちつつ英気を養い活動を交流しました。

多忙な森脇県議も会の始めに出席し、知事選の
情勢報告やとりくみを話しました。

いま、両後援会は地域の「あたたかい民主県政を
つくるみんなの会」(みんなの会)の中心となつて
とりくみをすすめています。